長崎県立長崎北高等学校

第15巻 第6号 発行日 令和元年10月31日

長崎北高NEWS 10月号



お知らせ:令和元年度長崎地区公立高等学校PTA研修会が、11月16日(土)13:00より長崎県総合福祉センター(茂里町)で開催されます。ご参加の程、よろしくお願いいたします。

目次:

- 1P ·北高の児等へ
- 2P ·大学セミナー
 - 青志塾講演会
 - ・変わる大学入試
- 3P・センター100日前集会 進路講演会
 - •芸術鑑賞会
 - •小江原愛宕神社清掃
- 4P·部活動大会等結果報告
 - ·生徒会専門委員会 後期役員任命式
 - -11月の行事予定

今月の北高Picture



学芸部 県南地区最優秀賞





理科部 化学班·生物班 最優秀賞 同時受賞

北高の児等へ 「**20年後の姿**」

事務長 松尾 卓哉

「あなたは20年後の自分の姿を想像できますか。どんな仕事に就き、どんな暮らしをしていますか。」

20年後の自分の姿を想像するのはなかなか難しいと思います。私自身も高校生のときは漠然と「とりあえずどこかの大学に進学して、普通のサラリーマンになるのだろう。」という程度のことしか考えていませんでした。あなたの周りの大人たちは将来の夢や就きたい職業を尋ねると思いますが、具体的な目標を明確に言える生徒はそう多くはないかもしれません。しかし、できるだけ真剣に考えて欲しいのです。今の自分の頭で考えられる範囲でいいから将来像を描いてみてください。

いろいろ考えていると分からないことが必ず出てきます。仕事に関しては、 高校生は経験したことが無いから分からなくてあたりまえです。だからそんな 時は周囲の大人や先生方に訊いてみましょう。なんでも訊けるのは若者の特権 です!大いに大人を利用してください。

自分の目標を見つけたら、そこに至るまでのスケジュールをイメージしましょう。そのときは逆から考えるのもひとつの方法です。20年後の目標に近づくためには①どんな職場で経験を積めばいいか。②そのためにはどのような知識が必要か。③その知識を得るためには何を学べばいいか。④それはどこの大学で学べるか。⑤その大学に行くために今は何をすべきか。という具合に考えてみるのもいいですね。

将来の具体的な目標が決まっている人は幸せです。自分の目標に向かってがんばってください。目標がまだ見えない人には、まずは勉強することをお薦めします。学力があれば進む道をなんでも選べますが、そうでない場合は進む道が限られてきます。今やるべきことをやらないと、進路の選択肢が徐々に少なくなってくるのです。目標が見えるまでは先生方の言うことを信じて、しっかりと勉強することが明るい将来につながると思います。

20年後のあなたたちが幸せに生きている姿を想像すると楽しくなってきま した。がんばれ北高生!



TO BE WELL BALANCED ~両道顕揚~ 誇りをもち、自信をもつ

Page 2

大学セミナー

進路指導部 矢ヶ部 和洋

10月17日(木)に1、2年生対象のの大学セミナーを開催しました。長崎大学、長崎県立大学、山

口大学、九州大学、北九州市立大学、鹿児島大学、自衛隊(防衛大学校)から講師をお招きし、17の講座を実施しました。生徒たちは各々2つの講座を選択受講し大学の模擬授業を体感しました、多くの生徒が大学の先生方のお話を興味深く聞き入っている様子でした。これまで知る機会があまりなかった大学の講義に触れることができ、進路選択を考えるための有意義な時間となりました。





青志塾講演会(人生の達人セミナー)

研修 • 図書部主任 松下 哲磨

9月24日(火)に令和元年度「青志塾講演会(心に響く人生の達人セミナー)」を開催しました。1 2回目となった今回は、本校6回生で元全国農業協同組合連合会長崎県本部長で、現在、長崎労働局総合 労働相談員の栗田泰之(くりた やすゆき)様を講師にお迎えしました。

「農と農業から学んだこと」と題して、日本や世界の食料事情、自給率、農地利用の現状について説明してくださいました。特に、米については、食料用だけでなく飼料用もあり、種類が多いことや連作障害がないことなど、他の穀物より優れた点を紹介され、日本が水に恵まれていることなどのメリットを踏まえ、食糧危機にならないために必要な作物であることを強調されました。

最後に在校生である後輩に進学など自分で選んだ道が最良の道になるよう頑張って欲しいと激励してくださり、お礼の言葉を1年松尾涼介さんが述べました。







変わる大学入試③ 英語外部試験 | D登録

第2学年主任 立山秀昭

現2年生(55回生)の大学入試から、英語外部検定試験の成績を大学が利用(利用の有無や利用方法は各大学で異なる)することになります。その成績を大学入試センターで集約・管理して大学側に提供するのが「大学入試英語成績提供システム」です。そのシステムを利用するために必要となるのが共通 IDの取得です。この IDを取得しておかないと、2020年度以降の大学入試では受験ができなくなります。

取得にあたり、10月8日に『発行申込案内』を配付して記入要領を確認した後、各クラス担任と副担任で下書きから清書までの点検をおこないました。進路指導部での最終点検を経て、11月上旬に学校でまとめて発送します。

大学入試で求められる力は多様化していますが、基本となるのは大学入学共通テストで実施される教科・科目の知識・技能です。入試改革に対応しながらも日々の授業や課題などを通して学力向上に努めることは不可欠です。

TO BE WELL BALANCED

~両道顕揚~ 高い理想をかかげる

Page 3

センター100日前集会・進路講演会

進路指導部主任 村田 誠

10月2日(水)に3年生(54回生)の「センター試験100日前集会」と「進路講演会」を行いました。

センター100日前集会では、鶴田教頭先生が、ラグビーW杯で活躍している日本代表の選手たちのコメントを紹介しながら、いろいろな犠牲を払い、無理をしてでも頑張り抜き、目標を達成させることの意義を話しました。さらに、白石学年主任からの激励、生徒代表の原唯倫さんの決意表明で、学年全体で頑張り抜こうという雰囲気ができました。



進路講演会ではベネッセコーポレーション顧問の田川祐治先生

を講師にお迎えし、「自分を活かしきる人生を〜残り5ヵ月余り、執念・挑戦」という演題で進路実現のために今後なすべきことについて話をしていただきました。

北高の大先輩である田川先生の熱い話しぶりにみな引き込まれ、「丁寧かつ力強い講演が胸に響きました。 今後は人生で一番の努力をします。」「諦めかけていたけど追い上げる方が強いという言葉に励まされました。 執念で頑張ります。」「自分を磨く道場であるこの北高でさらに磨きをかけます。」など前向きな決意にあふれる感想が多くみられました。

いよいよ受験も本番です。北高は全員の進路実現に向け、生徒、職員一丸となって頑張ります!

芸術鑑賞会

生徒会指導部主任 森山 裕之

10月15日(火)に芸術鑑賞会を行い、学校寄席「一龍斉貞水"立体怪談"」を鑑賞しました。

第一部は講談・講談入門で、一龍斉貞橘さんが講談の歴史や落語との違いなどについて、わかりやすく実演を交えて説明されました。

第二部は講談「立体怪談」で、人間国宝 一龍斉貞水さんの深みと迫力のある語り口に合わせて照明や効果音が加わり、生徒を魅了していました。

生徒からは、「初めて実際に学校寄席を鑑賞して、とても貴重な経験ができた。言葉とわずかな道具だけで、あれだけ人を笑わせたり、楽しませたり、驚かせたりしながら、人を惹きつけることはとてもすごいことだ。」という感想が聞かれました。





小江原愛宕神社を清掃

10月13日(日)にオーケストラ部員40名で、小江原愛宕神社の清掃を行いました。地域の方々から説明を受けたあと、神社の秋祭りに向けて、境内や参道などきれいにしてきました。





オーケストラ部顧問 原 裕之

TO BE WELL BALANCED

~両道顕揚~ 歴史を創る使命観に生きる

Page 4

~部活動大会等結果報告~

〈理科部>※九州大会・全国総文祭出場決定

- ◎長崎県高等学校総合文化祭科学研究発表大会
 - · 化学口頭発表 最優秀賞 化学班

「動物繊維と染料の化学結合について(2)」

·生物口頭発表 最優秀賞 生物班

「昆虫のホバリングのしくみについて」 (長崎西高との合同研究)

<競技かるた部>

- ◎長崎県高等学校総合文化祭百人一首かるた部門
 - ·団体 準優勝

<学芸部(演劇)>※県大会出場決定

- ◎長崎県高等学校総合文化祭演劇部門県南地区大会
 - ・最優秀賞 「アルキメデス・スリッパー」

<放送部>

- ◎長崎県高等学校総合文化祭放送部門県南地区大会
 - ・アナウンス部門 優良賞

松島 葵

<女子ソフトテニス部>※九州大会出場決定

- ◎長崎県高等学校新人体育大会
 - ·団体 準優勝
 - ・個人 ベスト8

花川・池田ペア

<男子ソフトテニス部>※九州大会出場決定

- ◎長崎県高等学校新人体育大会
 - ·個人 第3位

川島・山下ペア

<弓道部男子>※九州大会出場決定

- ◎長崎県高等学校新人体育大会
 - ・団体 ベスト4
 - ·個人 第2位

山本 将義

<剣道部女子>

- ◎長崎地区高等学校新人体育大会
 - 個人 優勝

山村 有沙

生徒会專門委員会後期役員任命式

生徒会指導部主任 森山 裕之

10月1日(火)に生徒会専門委員会新役員の任命式を行いました。専門委員会の委員長は2年7組の常岡立暉さん、副委員長は1年6組の下田怜弥さんと3年2組の日吉梨菜さんが任命されました。北高生の代表としてリーダーシップを発揮し、よりよい学校づくりのために頑張ってほしいと思います。

11月の行事予定					
日	曜	行事	日	曜	行事
1	金	冬時間開始 冬服完全移行	16	±	北高模試③ 長崎地区PTA研修会
2	±	進研記述①② 進研マーク③	17	日	
3	日	文化の日 特別模試① 進研記述② 進研マーク③	18	月	
4	月	振替休日	19	火	考查時間割発表①② 薬物乱用防止教育 講演会
5	火	防災避難訓練	20	水	
6	水	県高等学校総合体育 大会駅伝競技大会	21	木	
7	木		22	金	放課後特別授業終了 ③
8	金	県高校総合文化祭 (~11/10)	23	±	勤労感謝の日 プレマーク(長大)③
9	±	全国統一高校生テスト ①②(希望者)	24	日	プレマーク(長大)③
10	日	サンハイツボランティア 長崎双大さるくボランティア	25	月	
11	月	校内美化コンクール (~11/13)	26	火	期末考査①②
12	火	生徒総会	27	水	
13	水		28	木	
14	木		29	金	全校集会
15	金		30	±	



長崎市小江原1-1-1 電話 095 (844)5116 Fax 095 (844)5119

ホームページもご覧ください。

http://www.news.ed.jp/kita-h/